



## 平成30年度 生涯学習事業の実績

推進 大綱		事業名	内 容	平成30年度	
				講座数等 (延回数)	延参加者数
基本方向1「いつでも、どこでも、だれでも学べる学習環境づくり」	初級	子ども講座	地域の小・中学生を対象に様々な体験活動を提供し、子供の健全育成を推進。	371 (553)	11,775
		生きがいつくり教室	地域の高齢者を対象に、年間の通じて様々な内容を学び、生きがいつくりを推進。	178 (378)	11,520
		地域文化セミナー	地域住民を対象に、様々な学習機会を提供し、地域住民の教養を高める。	457 (1,388)	19,300
		地域づくり講座	地域の活性化や課題解決等、地域づくりに関わる学習機会を提供し、地域づくりを推進。	70 (212)	3,396
	中級	浜松ヒューマン セミナー事業	一般社会人を対象とし、専門的・系統的な学習を行う講座。	46 (393)	6,252
	上級	市民アカデミー	大学教員を講師とし、大学教養レベルの専門性の高い学習内容の講座を提供。	1 (9)	575
	人材育成	生涯学習ボランティア 養成講座	生涯学習施設で活動する生涯学習ボランティアを養成する。	2 (15)	187
その他	その他の生涯学習 推進事業	三遠南信文化交流講座、講演会、天文台事業、共催事業を含むその他の生涯学習推進事業。	31 (283)	22,876	
基本方向2「学習成果を適切に生かす仕組みづくり」	活用の場	学習成果活用事業	自らの学びや経験を生かして、講座等を開催する機会を提供する。	75 (317)	3,769
	発表の場	地域ふれあいフェスタ	センターまつりや各種イベント等、地域住民が協力し、学習成果を発表し、地域づくりや地域文化の推進を目指す。	122 (195)	53,004
	人材育成	はままつ地域づくりフォーラム はままつ地域づくり講座	生涯学習による地域づくり活動を進めることのできる地域リーダー候補を養成する。	3 (9)	286
	人材発掘	浜松市と大学との 連携事業	大学生を講師として、大学で学んだ地域・技能を生かして講座を開催する。	52 (66)	1,368
講座・教室等開催事業の総合計				1,408 (3,818)	134,308

## 始めよう！市民力～学習成果活用事業 高まれ！市民力～市民企画運営事業

### ステップ1「始めよう！市民力～学習成果活用事業」

#### 1 目的

生涯学習施設を拠点として、市民が課題解決に向かって主体的に学習活動を展開する場や、日常生活の中で培ってきた知識や経験等の学びを社会に還元する機会を提供することにより、市民協働への転換を進めるとともに、学びの成果を自立的・持続的に生かす仕組みの構築を図る。これにより、行政主導（学習機会の提供）から市民主導（学習成果の活用）への展開を図る。

#### 2 内容

市民（団体及び個人）は、講座や教室の開催を市（各施設）に提案し、**市の助言や協力を得ながら講座等の企画・運営を行う。**

市は、講座等の企画・運営に係る事務を行うと共に、市民と協力してPR活動を行う。事業の実施を通して、市民が市民活動団体としてステップアップできるように支援する。

### ステップ2「高まれ！市民力～市民企画運営事業」

#### 1 目的

「浜松市生涯学習推進大綱」の基本方向2「学習成果を適切に生かすことのできる仕組みづくり」に基づき、生涯学習施設における講座等開催事業について、講座等の企画から運営まですべてを市民団体が主体となって実施することにより、行政主導（学習機会の提供）から市民主導（学習成果の活用）への事業の展開を図り、市民主体による講座等の企画・運営形態への転換をより一層進める。

#### 2 内容

市民団体が主体となり、協働センター等生涯学習施設における講座等開催事業について、**市の委託を受け、企画から運営、それらに係る事務までをすべて行う。**

市は、講座等の企画や運営に関する助言や、PR活動への協力（チラシのデザイン・印刷は、市民団体）を行い、市民主導での講座等開催事業を実施する仕組みづくりを進める。

## 浜松市と大学との連携事業～大学生による講座

## 1 実績の概要

年度	参加大学	講座数	学生講師数	参加者数 (延べ人数)
23年度	1 浜松学院大学	4	47	328
24年度	1 浜松学院大学	7	50	478
25年度	1 浜松学院大学	7	61	558
26年度	2 浜松学院大学 静岡文化芸術大学	8	69	773
27年度	2 浜松学院大学 静岡文化芸術大学	10	97	1,057
28年度	4 浜松学院大学 静岡文化芸術大学 常葉大学 静岡大学	17	140	663
29年度	5 浜松学院大学 静岡文化芸術大学 常葉大学 静岡大学 聖隷クリスファー大学	32	228	815
30年度	5 浜松学院大学 静岡文化芸術大学 常葉大学 静岡大学 聖隷クリスファー大学	52	290	1,368
31年度 (令和元年度)	5 浜松学院大学 静岡文化芸術大学 常葉大学 静岡大学 聖隷クリスファー大学	62 (予定)		

## 2 各参加大学の講座の特色（H30年度）

大学名	参加学部	講座の特色
浜松学院大学	・現代コミュニケーション学部	・小学生、幼児（親子）を対象とした遊びや学び、子育て支援の講座
静岡文化芸術大学	・文化政策学部 ・国際学部	・小学生を対象とした英語講座 ・中学生を対象とした自己表現力やコミュニケーション力を養う講座
常葉大学	・保健医療学部 ・健康プロデュース学部 ・経営学部	・小中学生や幼児（親子）を対象としたスポーツや遊びの講座 ・中学生や高齢者を対象とした健康づくりやセルフケアの講座 ・一般成人対象の観光に関する講座
静岡大学	・工学部	・小学生対象の科学の原理を生かした工作講座
聖隷クリスファー大学	・リハビリテーション学部 ・社会福祉学部 ・看護学部 ・助産学専攻科	・幼児・小中学生対象の遊びや学びの講座 ・妊婦や親子対象の子育て支援講座 ・成人（高齢者）対象の健康づくり講座

# 平成31年度（令和元年度） 浜松市と大学との連携事業～大学生による講座

## 1 内 容

- ・講座の講師は、大学の学修課程の一環として、学生が行う。
- ・講座内容や開催期間等は、大学と生涯学習施設職員とで協議・調整し、地域の学習ニーズを踏まえ決定する。
- ・講座開催に要する講師謝礼及び会場費は、無料とする。
- ・講座開催時の学生講師の交通費（往復）は、浜松市が支出する。

## 2 実施にあたって

- ・本事業は、要綱に基づき実施する。
- ・平成31年度（令和元年度）は、浜松学院大学、静岡文化芸術大学、常葉大学、静岡大学、聖隷クリスティーナ大学と継続実施し、大学側と生涯学習施設側のそれぞれの成果や課題について検証する。
- ・事業実施後、成果報告会（2020年2～3月を予定）を開催する。

## 3 平成31年度の開設希望講座（一部調整中） ※62講座を市内41施設で実施予定

大学	担当教員	開催施設	対象	講座概要
浜 松 学 院 大 学	高久新吾 教授 【現代コミュニケーション学部】 (継続)	入野協働センター	幼児	<音楽活動・音楽遊び> <b>「ウキウキおんがく楽校」</b> (幼児向け) 大学生のお兄さん・お姉さんと一緒に、リズムに合わせて体を動かしたり、歌やゲームを楽しんだりします。音楽の街・浜松で音楽の楽しさを存分に味わってもらおうことを目指します。
		伊佐美協働センター		
		浜名協働センター		
		水窪協働センター	小学校 全学年	<音楽活動・音楽遊び> <b>「ウキウキおんがく楽校」</b> (小学生向け) グランドピアノ内部の構造の観察など、学校の授業では体験できない活動を通して、音楽への関心魅力を味わいます。また、歌やダンス、演奏等を取り入れたクリスマス会など、楽しい活動も満載です。
	光安アパレンダ光江 准教授 【現代コミュニケーション学部】 (継続)	天竜協働センター	小学生と保 護者(または 保護者代わり のお兄さん・ お姉さん)	<ブラジル食文化の紹介> <b>「ブラジル風タピオカサンドを一緒に作りましょう！」</b> ブラジル人学生と一緒にブラジル東北地方のタピオカサンドを作る講座です。

浜 松 学 院 大 学	島埜内 恵 講師 【現代コミュニケーション学部】 (継続)	県居協働センター	小学生	<p>&lt;小学生を対象としたワークショップ&gt;          予定：造形活動、理科系の実験等          2018 年度実施：「からくり装置をつくらう！」          2017 年度実施：「つくってあそぼう！」</p>
		和地協働センター	小学生	<p>&lt;小学生を対象とした英語系ワークショップ&gt;          予定：外国語活動の早期化と外国語科の新設、東京オリンピック・パラリンピック開催等を背景に、ゲームやアクティビティを通して楽しく英語を学びます。          2018 年度実施：「2020 年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、使える英語を学ぼう！」</p>
		佐鳴台協働センター	小学生	<p>&lt;小学生を対象とした金融教育、金融リテラシー教育関連のワークショップ&gt;          予定：「お金の新しいかたちや新しい仕組みについて、楽しく学ぼう！」          2018 年度：未実施、新規</p>
		五島協働センター		
	小楠美貴 助教 【現代コミュニケーション学部】 (継続)	東部協働センター	未就園の乳幼児とその保護者	<p>&lt;子育て支援&gt;  <b>「赤ちゃんパパ・ママのふれあい遊びかた講座」</b>          家でも簡単にできる遊びによって父親・母親と子どものよりよい関係性が構築できることを目的とします。          ・ふれあい遊び、リズム遊び、雨の日の遊び          ・音が出るおもちゃづくり</p>
	勘米良祐太 准教授 【現代コミュニケーション学部】 (継続)	浜名協働センター	小学生	<p>&lt;小学生向けアトラクション・ワークショップ&gt;          学内で例年行っている「DiCoRes ミュージアム」(学生主体の子供向けの活動プログラム)を、地域に拡張して実施します。過去は栄養バランスの重要性や天体现象に関する活動・講座を実施しました。          2018 年度例「栄養満点！給食メニューを作ろう！」          2017 年度例「きらきらぼしをとりもどせ！」</p>
		富塚協働センター	小学生	<p>&lt;キャリア教育・職業教育&gt;  <b>「はたらくことについて考えてみよう」</b>(仮)          子どもたちが自ら対話したり体験したりする活動を行うことで、キャリア形成についての問題意識を深めます。</p>

浜 松 学 院 大 学	笥 有子 講師 【現代コミュニケーション学部】 (新規)	浜松市美術館	小学生	<造形ワークショップ> <b>「ミニミニたんけん隊 リアルワールドの世界をたのしもう」</b> 展覧会と連動した企画内容の子ども向け造形ワークショップです。
	山谷清秀 講師 【現代コミュニケーション学部】 (新規)	北浜南部協働センター	中学生 (高校生 ～一般)	<地域づくり> <b>「地域活性化」ってなんだろう？」</b> よく使われる「地域活性化」という言葉、「やらなきゃいけない」と皆信じていますが、①その意味は何か、②なぜやらなければならないのかを考える講座です。将来地域のために働きたい人大歓迎です。
	浦谷淳子 講師 【現代コミュニケーション学部】 (新規)	細江図書館	小学生 3～6年生	<人間関係づくり・仲間づくり> <b>「ピア・サポート」</b> ピア・サポートでは、仲間を思いやり支え合いながら自分で解決する力を大切にしています。そのために、まず、安心して聞いたり話したりする体験をしてみます。 ※ピア・サポートとは？ ゲーム的な要素を含む多様なワークショップを通して、互いを思いやり、助け・支え合う人間関係を育むための活動
引佐協働センター				
常 葉 大 学	松村剛志 准教授 【保健医療学部】 (継続)	富塚協働センター	一般成人 (中高年者)	<ウォーキング・歩き方> <b>「WalkingをThinking」</b> 体の仕組みや歩き方の基礎を学び、受講者自身の歩き方の測定結果に基づいて、姿勢や歩き方のコツを考えます。 1回目：講義・測定 2回目：測定結果のフィードバック
	村上高康 准教授 【健康プロデュース学部】 (継続)	曳馬協働センター	中学生 高校生	<セルフケア> <b>「自分でできるセルフケア」</b> 部活動をしていると、殆どの方が運動してもケア活動はしていません。練習だけでなく、うまく身体を休ませることはとても重要です。今回は刺さない鍼とツボを使って自分で行う方法を講義します。
		伊佐見協働センター		
北浜南部協働センター				
	平松なをみ 講師 【健康プロデュース学部】 (継続)	細江協働センター	幼児 (3～5歳) と 保護者	<音楽遊び・リトミック> <b>「コミュニケーションを引き出すワークショップ(リトミック)」</b> 音楽を介した表現活動(過年度は、リズム遊びや歌に合わせたお話の創作等を実施)を行うことを通して、子供同士や親子間のコミュニケーションを深めます。

常 葉	山田雅敏 准教授 【健康プロデュース学部】 (継続)	庄内協働センター	小学生 中学生	<p>&lt;走り方&gt;  <b>「速く走るために」(バスケットボールと走りの講座)</b>            将来、スポーツ指導者、スポーツトレーナーを目指す女子バスケ部員が、かけっこ(走り)が早くなる動作を指導します。</p>
		五島協働センター		
		水窪協働センター		
	井口睦仁 助教 【健康プロデュース学部】 (継続)	長上協働センター	小学生	<p>&lt;めざせアスリート&gt;  <b>「走る、跳ぶ、勝つための筋肉の動き」</b>            かけっこが速くなるためには？ より高く跳ぶためには？ 楽しく鍛える運動を行います。</p>
		伊佐見協働センター		
神久呂協働センター				
三ヶ日協働センター				
細江協働センター	小学校 低学年 と 保護者	<p>&lt;親子でエクササイズ&gt;  <b>「親子で楽しむ格闘系エクササイズ」</b>            音楽のビートにのって気持ちよくかっこよくパンチ&amp;キック！保護者も一緒に体を動かしましょう。</p>		
大 学	村本名史 准教授 【健康プロデュース学部】 (継続)	北部協働センター	小学生 ～ 大人 (中高年)	<p>&lt;バレーボール&gt;  <b>「チャレンジバレーボール」</b>            スポーツ指導者を目指す学生やスポーツ科学を学ぶ学生が、一般6人制バレーボールだけでなくソフトバレーボール、ビーチバレーボール、シッティングバレーボール(座った姿勢で行うバレーボール)で、等の様々なバレーボールを紹介・体験します。</p>
		青山 満喜 准教授 【健康医療学部】 (新規)	細江協働センター	高齢者
都田協働センター	小学校 低学年 (親子での参加、祖父母との参加も可)		<p>&lt;健康づくり&gt;  <b>「子供も予防！ロコモティブ・シンドローム」</b>            近年、大人だけでなく、小児(子供)のロコモティブシンドロームも問題となっており、早い段階で、運動器(骨、関節、筋肉)について正しく知っておくことが大切です。実際に体を動かしながら、簡単な身体チェックの仕方や予防法等を体験します。</p>	

常葉大学	池谷昌枝 准教授 【健康プロデュース学部】 (新規)	西部協働センター	概ね 65歳 以上	<p>&lt;健康な食生活&gt;  <b>「健康長寿のための知的食生活のススメ」</b>  健康長寿を目指すためには、何を、  どれだけ、どう食べるかが重要な鍵で  す。美味しく、楽しく、健康になるた  めの知恵を学びます。</p>
		舞阪協働センター		
		熊ふれあいセンター		
聖隷クリストファー大学	田中真希 助教 【リハビリテーション学部】 (継続)	北浜南部協働センター	小中学生	<p>&lt;体力アップ&gt;  <b>「自分の身体機能や運動能力を調べてみよう！～体の仕組みについて～」</b>  走力などの体力測定や運動を通して  体の仕組みについて学習します。体力  測定や運動体験を通して体の仕組みを  知り、科学的に走力・体力UPを図りま  す。</p>
		積志協働センター	高齢者	<p>&lt;健康づくり（転倒予防）&gt;  <b>「脳トレや体操に取り組んで心も体も元気に！～健康寿命を延ばすには～」</b>  転倒による健康への悪影響について  学び、転倒予防のための脳トレや体操  を体験します。転倒予防と脳トレーニ  ングを実際に体験します。</p>
		引佐協働センター		
		二俣協働センター		
		浦川協働センター		
泉良太 准教授 【リハビリテーション学部】 (継続)	曳馬協働センター	高齢者 (どなたでも)	<p>&lt;健康づくり（認知症予防）&gt;  <b>「認知症予防  “海馬を鍛えよう！！”</b>  物忘れと認知症の違いについて学  び、脳内にある海馬の鍛え方を体験す  る講座です。認知機能と認知症の予防  について学び、日頃の生活に取り入れ  られるよう体験します。</p>	
	竜川ふれあいセンター			
	城西ふれあいセンター			
	佐久間協働センター			
	水窪協働センター			

聖 隷 ク リ ス ト フ ア ー 大 学	二宮貴之 准教授 【社会福祉学部】 (継続)	南陽協働センター	幼児～ 小学生	<音楽表現> 「音楽でつなごう友達の輪」 講師の歌唱を聴いたり、一緒に歌ったり、リズムに合わせて楽器を鳴らしたりする音楽的活動を通して、気持ちをリフレッシュさせ、音楽表現の喜びを感じ合います。
	黒野 智子 准教授 神崎 江利子 講師 村松 美恵 助教室 加 千佳 助教 【看護学部】 (継続)	南部協働センター	ご家族全 員で参加 可能	<子育て支援> 「生まれてくる赤ちゃんのお世話講座」 お姉ちゃん、お兄ちゃん、お父さんを主な対象に、これから生まれてくる赤ちゃんのお世話の仕方について、体験を通して学びます。初めてお父さんになる方や祖父母さんの参加も歓迎します。
	三輪与志子助教 久保田君枝教授 【助産学専攻科】 炭谷正太郎准教授 小池武嗣助教 【看護学部】 (継続)	細江図書館	小中学生 (親子での 参加も可)	<性教育・心の教育> 命の大切さを伝える講座です。大学の専門性を生かした機器等を使用した様々な体験活動を通して、命の大切さや親の愛情について実感できるようにします。 ※H30 開催「おなかの赤ちゃんをひよっこのぞいてみよう」 (妊婦体験シミュレーター等の専門的な機器を使用し、妊婦さんの心と体について、体験を通して学習しました。)
		二俣協働センター	幼児を 持つ 保護者	
	秋山恵美子 助教 【社会福祉学部】 (継続)	佐鳴台協働センター	一般成人	<セルフケア> 「アロマのハンドマッサージ」 ※詳しい内容は未定 H30 開催実績「シャボンラッピング」 (ホイップクリームのようなたくさんつくった「泡」を使って行う保清。手指の洗浄効果とともに、体温での保温効果やリラクゼーション効果もあり、心地よさとともに「泡」のびっくり&ほっこりを体験。)
		高台協働センター		
		三方原協働センター		
		細江図書館		
パターンソン・ドナルド准教授 【社会福祉学部】 渥美陽子助教 【看護学部】(継続)	中瀬協働センター	幼児 ～ 小学生	<国際理解(英語)> 「英語を楽しもう - Let's enjoy English!」 英会話サークルのメンバーによる、ゲームや楽しいアクティビティを体験してみることを通して、英語に触れる講座です。	
安田智洋 教授 【看護学部】 (新規)	蒲協働センター	高齢者	<健康づくり(寝たきり予防)> 「寝たきりを予防する!～運動機能などの簡易チェックをしよう～(仮)」 自分の身体を通じて、ロコモティブシンドローム(運動機能不全)・サルコペニア(筋力低下)・フレイル(生活機能全般の衰え)についての理解を深め、健康長寿における自分の現状を把握することができるようにします。	
	和地協働センター			

静岡 大 学	立岡浩一 教授 【工学部】 (継続)	曳馬協働センター	小学校 中学年～ 高学年	<p>&lt;科学工作&gt; 公認サークル「キッズサイエンスカフェ」による科学の原理を生かした科学工作講座です。</p> <p>※H30年度実施「ゆらゆらフレミングアニマル」 リニアモーターカーに使われているしくみを用いて、スイッチをおすとしっぽを振る動物のマスコットを作りました。</p>
		浦川ふれあいセンター		
		和地協働センター		
		篠原協働センター		
		新津協働センター		
静岡文化芸術 大 学	池上重弘 教授 【文化政策学部】 (継続)	北浜南部協働センター	中学生 (高校生 含)	<p>&lt;劇を通じた交流、コミュニケーション能力の育成&gt; 「お芝居プロジェクト！」 サークル「ぷちまり」部員による、昔話をもとにお芝居を創り上げていく活動を通して自己表現や人とのかかわり方を考える子ども講座です。</p>
		エドワード・サリッチ 准教授 上村明英 特任講師 【文化政策学部】 (継続)	中部協働センター	小学生

**集まれ！市民力～生涯学習推進フェスタ**  
**「平成31年度 はままつ地域づくりフォーラム」**

## 1 目的

- ・地域づくり活動や生涯学習活動への興味・関心を引き出し、市民の地域参画を促す。
- ・学習者、地域活動者、生涯学習施設職員等のスキルアップ及びネットワークづくり。

## 2 内容

- ・①講演会、②情報交流会の2つの内容で構成する。
- ・「集まれ！市民力～生涯学習推進フェスタ」として、過去に別会場で行っていた生涯学習ボランティアの会による「み～んなで楽しもうものづくり」（旧生涯学習推進フェア）と同一会場・同日開催とし、多くの市民に、地域づくり活動や生涯学習活動の意義や楽しさを伝える機会とする。

<b>集まれ！市民力～生涯学習推進フェスタ</b> (10:00～17:00)	
み～んなで楽しもうものづくり 10:00～15:00 (各生涯学習施設の講座の紹介や実技体験)	
	<b>はままつ地域づくりフォーラム</b> 13:00～17:00 (講演会、事例発表、情報交流会)

## 3 タイムスケジュール (案)

○日時：令和元年9月7日(土) 13:00～17:00

○会場：クリエート浜松(2階ホール) ※み～んなで楽しもうものづくりは、1階ふれあい広場、2階アトリエで実施

日 程		内 容
13:00	開会 (5分)	○主催者挨拶 (副市長)
13:20	基調説明 (10分)	○浜松市の生涯学習の取組、方向性の説明 (創造・文化課)
13:20	講演・質疑応答 (100分)	・演題…「楽しい対話で地域づくり ～会議が変われば地域・組織が変わる」
15:00	<b>意欲・意識の高揚 スキルアップ・フォローアップ</b>	・講師…釘山 健一 氏 (会議ファシリテータ普及協会 会長)
15:00	休憩	
15:20	会場準備	
15:20	情報交流会 (100分)	○主催者挨拶 ○活動発表…活動紹介、実演 ・発表者…やらまいか入野 (入野地区を拠点に活動する地域団体)
17:00	<b>ネットワークづくりの支援</b>	○参加者同士の交流 ・テーマを設定しての交流 ・小休憩・自由歓談 ○閉会

## 【令和元年度 はままつ地域づくり講座 実施案】

- ◎日 時：10月～2月 土曜日 10:00～12:00（2時間）  
 ※中級編第6回のみは9:30～12:30（3時間）
- ◎主 会 場：可美総合公園センター 第1・2研修室  
 ※中級編第3回は、蒲協働センター
- ◎申込方法：初級編希望、中級編希望、両方受講希望

## ＜初級編＞（全3回）

- 概要…地域課題やそれを解決するための取組事例について講義形式で学ぶ。  
 ○対象・定員…地域活動に興味がある人、地域デビューしてみたいと考えている人・**30名**

候補日	回	内 容
10/5 (土)	①	◎開講式<10分> ・講座の趣旨、概要説明（創造都市・文化振興課）<10分> ・オリエンテーション～地域デビューをしよう～（インストラクターの会地区長）<60分> ・感想交流、連絡事項<30分>
10/19 (土)	②	・自分にできることを考えてみよう（NPO 法人会員）<110分> ・ペアワーク（グループワーク）を体験してみよう ・連絡事項<10分>
11/16 (土)	③	・地域活動の事例、活動企画・運営のコツ（地域活動者）<60分> ・講座開設の実践発表（30年度講座の修了者）<30分> ・感想交流、連絡事項<30分>

## ＜中級編＞（全6回）

- 概要…講座等の企画や広報、運営の仕方等について、グループワークを通して学び、実際の地域活動や生涯学習活動につなげる。  
 ○対象・定員…過年度の講座修了者、地域活動をしてみたい人、講座を開いてみたい人・**15名**

候補日	回	内 容
11/30 (土)	①	・オリエンテーション（創造都市・文化振興課、インストラクターの会）<40分> ・講座開設の実践発表（30年度講座の修了者）<40分> ・グループワーク「講座名を考えよう」（インストラクターの会）<30分> ・連絡事項<10分>
12/14 (土)	②	・講座の企画のポイント（企画書の作り方）（講師：協働センター職員）<40分> ・グループワーク「講座の企画を立てよう①（企画書作り）」（インストラクターの会）<分> ・連絡事項<5分>
12/21 (土)	③	・講座の見学（過年度修了者による）<90分> ※蒲協働センター ・質疑応答<20分> ・連絡事項<10分>
1/11 (土)	④	・講座の広報のポイント（チラシの作り方）（講師：地域活動者）<30分> ・グループワーク「講座の企画を立てよう②（企画書作り、チラシの検討）<80分>
1/18 (土)	⑤	・講座の運営のポイント（講師：協働センター職員、または、過年度修了者） ・グループワーク「講座の企画を立てよう③（企画書・チラシ原案の完成）」
2/8 (土)	⑥	・模擬講座<125分>（30分【模擬講座】+10分【意見交換】×4グループ） ・講評、企画案修正、今後の予定<40分> ※休憩 10分 ◎閉講式<15分> ・修了証（中級編）授与、連絡事項
受講後	実践	<2021 学習成果活用事業> ・2020. 4～5月応募 ・2020. 6月以降実践（必要に応じて、インストラクターの会が補助）
		<2021 地域づくり講座> ・実践発表・成果報告 ・初級編、中級編の中で、実践発表・成果報告